科目名：スタートアップセミナー		必	1 単位 (45 時間)	
(Start-up Seminar)				
履修年次/時期：1 年次 前期 授業形態：講義・演習				
主担当教員：棚橋泰之（実務経験 看護師 13 年：実務経験および教育経験により、学士課程のカリキュラムに導けるような教育を行う。）				
担当教員：飯塚雅子 飯淵 興喜 北村容子 横正奈緒美				
学修目的	豊かな教養・知性を備えるための基礎的な技法と態度を養う。 CP1.4.5 に関連する。科目 No.KLz-101			
この科目が目的としている DP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	○	
		(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○	
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	◎	
		(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	○	
		(3) 社会の動向に関心を持ち、学び続ける力を有する。	○	
	3. 健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。	(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	○	
		(2) 優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	○	
		(3) 看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	○	
	◎： この講義・演習・実習と最も関連がある DP ○： この講義・演習・実習と関連がある DP			
	到達目標	①本学の建学の精神と歴史、看護学科の特色について理解を深める。 ②今後の学習を進めていく上で必要な準備や能力を確認できる。 ③レポートの書き方の基本を理解、レポートが作成できる。 ④看護実習室の使用法やセルフトレーニングの方法がわかる。 ⑤充実した学生生活を送るための目標管理シートが作成できる。 ⑥3年間の見通しと学習方法がわかる。		
授業概要	大学における学修方法や学習の姿勢を身につける。医療人として必要となる論理的思考や教養、及び統計学視点で事象をとらえる力を習得する。			
評価方法	学習成果 100 点 (課題レポート 40 点、イメージマップ 10 点、目標管理シート 10 点、学習成果①25 点、学習成果②15 点) 評価に対するフィードバックは掲示で行う。			
予習・復習時間	【予習】 1.9 時間 【復習】 1.9 時間			
教科書	特に用いない。			
参考書	必要時、提示する。			
問い合わせ連絡先	棚橋泰之 3 号館 3 階研究室 tanahashi@kdu.ac.jp 不在時はメールでお願いします 飯塚雅子 3 号館 3 階研究室 iizuka.masako@kdu.ac.jp 不在時はメールでお願いします 飯淵 興喜 1 号館 3 階研究室 o.iibuchi@kdu.ac.jp 不在時はメールでお願いします			

実施回	授業計画	予習・復習・キーワード	担当
1・2 (4/7) 3 限目 4 限目	ガイダンス「CAMPUS GUIDE2025」を持参すること ①大学と高校の様々な違いが理解できる。 ②自分の認識や行動を変化させなければならないことが理解できる。 ③建学の精神、教育理念、教育目的について理解できる。 ④短期大学部諸規則が理解できる。 ⑤シラバスの活用方法がわかる。 ⑥年間行事予定・週間予定がわかり、学生生活がイメージできる。 ⑦目標管理シートを用いて自分の1年間の目標を立案できる。 <u>目標管理シート（8回目講義開始時に提出）10点</u>	[予習] CAMPUS GUIDE2025 を確認し、疑問点・不明点を明確にしておく [復習]CAMPUS GUIDE2024 を読み返す。シラバスを印刷し、ファイリングの準備をする。 目標管理シートを作成する [キーワード]建学の精神、教育理念、カリキュラムポリシー、ディプロマポリシー、教育目標、シラバス、単位認定試験、受験停止、目標管理シート	講義 ○飯淵 ○棚橋
3・4 (4/8) 1 限目 2 限目	充実した学生生活を送るためのワーク ワーク①他己紹介 ①共に学習する仲間を理解する。 ワーク②コミュニケーションゲーム ②コミュニケーションゲームを通してチームで強調する力を養う。 ワーク③イメージマップ作成 ③充実した学生生活を送るために必要な要素をイメージマップにまとめることができる。 ④学習成果をレポートにまとめることができる。 ⑤レポート作成の方法がわかる。 配布物 レポート作成について <u>イメージマップ（10点）</u> <u>レポートテーマ ワークを通して感じ考えたこと（40点）</u> A4 1200字 PC可 表紙付 提出日 4月22日 13時まで 研究室前BOX	[予習]どうすれば充実した学生生活を送れるのかを考えて授業に臨む 【復習】自分の考えをレポートにまとめる 【キーワード】 コミュニケーション、充実した学生生活、チーム活動、イメージマップ、レポート作成	演習 協同学習 ○棚橋 飯塚 北村 横正
5・6 (4/8) 3 限目 (4/9) 2 限目	看護を学習する前提となる知識 ①看護の学習に必要な知識を身につけることができる 学習成果① 25点 問題と導いた解答を穴あけファイル綴じて提出する。 提出日 4月22日 13時まで 研究室前BOX	[予習]リメディアル教育で学習した内容を振り返っておく 【復習】間違った問題を再度解いてみる 【キーワード】 リメディアル教育	講義 演習 ○棚橋 飯塚 北村 横正

<p>7 (4/9) 3 限目</p>	<p>看護学実習室の理解</p> <p>①臨地実習、学内演習という学習方法が理解できる。</p> <p>②看護実習室の意義・目的が言える。</p> <p>③演習授業の参加の仕方がわかる。</p> <p>④看護実習室の使用方法がわかる。</p> <p>⑤看護実習室の物品の取り扱い方法がわかる。</p> <p>学習成果② 15点 講義終了前に理解度を確認する。</p>	<p>[予習]実習とはどのような学習方法なのか調べる</p> <p>[復習] 学習成果を振り返る</p> <p>[キーワード] 看護学実習室の意義・目的、実習室の使用方法、物品の取り扱い</p>	<p>講義 演習 確認テスト ○北村 棚橋 横正</p>
<p>8 (4/9) 4 限目</p>	<p>医療従事者の感染対策</p> <p>①医療従事者として感染防御について考える。</p> <p>②自分の感染症抗体価と感染症対策の重要性について理解できる。</p>	<p>[予習]自分のワクチン接種記録を確認する</p> <p>[復習]授業内容を振り返る</p> <p>[キーワード] 感染症抗体価、ワクチン</p>	<p>講義 ○飯塚 棚橋</p>